

## 第17回 1/60イングラムディテールアップパーツ&改造パーツ(B-CLUB)の巻



1980年代後半に登場した「機動警察パトレイバー」についての概略は以前書きました。劇場映画(第1作)の後TVシリーズ開始のタイミングを捉え、遂にバンダイからプラスチックモデルが発売されました。発売されたモデルは1号機と2号機を選択式で、ガンプラの一部とのみ共通な1/60というスケールが若干残念でした(1/48なら豊富にあるスケールモデルのストラクチャー等と絡ませることができた)が、フレーム状の骨格にポリキャップを使用した関節・透明部品によるパトライトカバー・塗装が可能な軟質部品でできた関節カバーといった、プラモデルという形態の強みをいかに発揮した仕様で、価格は800円(税別)と大変頑張っていたと思います。

この800円という価格は当時のキャラクタープラモデルの標準的な価格帯であり、この価格帯の商品とする為に我々消費者の想像がとて及ばないような制約(プラスチックの使用量がグラム単位で決められているとか)があったのだそうです。現在であれば多少価格が上がっても製品として充実させて欲しいと考える人が多いかもしれませんが、当時は価格が売れ行きに大きく影響すると考えられており、それ故本体以外の武器等にしわ寄せが行くことも少なくありませんでした。



その辺の不満に応えるべく、バンダイのガレッジキットブランドであるB-CLUBが発売したのがこのディテールアップパーツです。レジン製のリボルバーカノンとライアットガン、レジン製の伸びた状態の腕フレーム、ホワイトメタル製の探照灯等からなり、ライアットガンのストック部分はエッチングパーツです。これらを用いることで劇中の多くのシーンを再現できるのに加え、(コスト面の事情からか)やや貧弱な印象のあった銃器を精密かつ本体に見合ったサイズとすることができます。特にライアットガンのストックは皆泣きながら肉抜き(もしくは新造)して

| キットデータ |                           |
|--------|---------------------------|
| メーカー   | B-CLUB                    |
| スケール   | 1/60                      |
| 材質     | レジンキャスト                   |
| 当時価格   | ディテールアップパーツ<br>2100円 (税抜) |
|        | コミック版改造パーツ<br>1800円 (税抜)  |

いた箇所、ここがシャープなエッチングパーツで供給されることはある意味快挙でした。

コミック→初期OVA→劇場映画(第1作)→TV→後期OVA→劇場映画(第2作)→劇場映画(第3作)...と展開していくパトレイバー映像作品では主役メカであるイングラムの形状が変遷しています(設定上同一形状なのは、TV～後期OVAのみ)。TV(=後期OVA)版と劇場版(2作目まで)についてはバンダイのプラキットでフォローされました。(よりマイナーな)コミック版や初期OVA版を再現する為、B-CLUBから改造パーツが発売されています(画像のコミック版改造パーツのみ購入)。こちらはレジン製パーツのみからなり、パトライトカバーは残念ながら透明ではありません。